

埼玉住み心地の

第7回

良いまち大賞

入賞作品集



埼玉県住まいづくり協議会
埼玉住み心地の良いまち推進委員会

優秀賞



見沼水川公園
飯村 心愛



みどりがたくさん
さいたましみどりく
庄司 悠汰



みどりがいっぱい
富士見市かつせはら
横山 朋香



日高市のいいところマップ
宮林 恋音



子どもの元気があふれる、
歴史ある町、調自治協力会
大島 駿



公園がいっぱいのまち
吉原 彩萌



「昔から今へ、
うらもん商店街」
岩田 直也



日本一長いけやき並木の
ちよっととなり 西口商店街
北浦和 佐々木 大



大和田自然の町
深谷 祐紀



バス路線 川越伊勢原
ぶらり旅
安里 莉奈

優秀賞



飯能の祭り

梅本 梨胡



飯能の神社
歴史ある飯能まつり

岡澤 唯夏



飯能の春夏秋冬

山口 美鼓



クレヨンしんちゃんの街
春日部

石川 優衣



わき水で作られた黒目川が流れる新座市

吉江 勇太



自然豊かな歴史あるまち日高

宮林 柊依



サッカーの街・浦和

今川 雄士郎



東川の花めぐり

加藤 さや香



とっても便利、住みやすい東所沢

中倉 幸奈



花いっぱいのもち坂戸

今井 英見

優秀賞



自然いっぱい鳩山野
柳澤理香子



自然と共生する町 毛呂山町
大内 颯介



お花がいっぱい西区
配島 未来



日本の芸術 盆栽の町
真島 沙矢香



ハニユウ探訪
田中 杏我



みんなにやさしく住みやすい
ユニバーサルデザインのまち
深谷市
前野 岳飛



加須市 宝の町
朝倉 和希



文化のまち 蕨市
中山道宿場町
中川 あずさ



岩槻 城址のまち
人形町のまち
伊藤 沙菜



さいたま市西区
花と緑の散歩まち
岩堀 直哉

優秀賞



小江戸 川越の七福神

吉澤 仁美



発見！川口のアートポイント
素朴な魅力 前川観音

近内 麻乃



徳川家康も歩いた？
日光御成街道

野村 侑平



なますの里 吉川市

青木 夏音



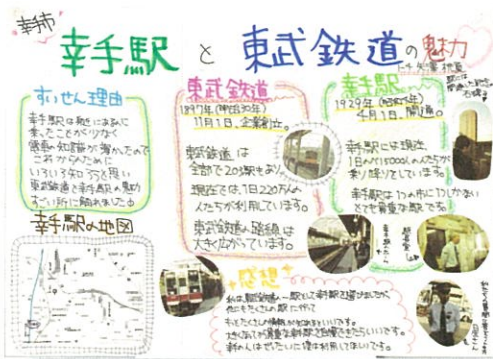
自然ゆたかなまち みぬま

小野 紗也加



私の周りの川口の自然

菊池 美紀



幸手駅と東武鉄道の魅力

矢澤 桃夏



ふれあいの町 北浦和

岩田 夏実



身近な憩いの場 別所沼

田邊 絵夢



白岡町を見てみよう!!

五十嵐 美紅

平成24年3月11日に発生した東日本大地震とそれに伴う津波、そして原子力発電所の事故によって、私たちはたくさんのものを失いました。それは、大切な人だったり、思い出の家、そして住み慣れた「まち」であったり、どれもかけがえのないものです。一方で、このような未曾有の事態の中、私たちが新たに得たものがあります。それは、家族、近隣、町、日本、そして世界との絆です。

新たに得た、といっても、今までも私たちは様々な絆で結ばれていました。しかし、これほどまでにお互いの絆を感じたことはなかったことと思います。今回ご応募いただいた807作品には、応募者の皆さんがとらえた「まち」が良く表わされていたとともに、応募者の皆さんと「まち」との絆を強く感じることができました。それは、「まち」との絆のほか、そこに住む人々との絆、家族や友人との絆だったのだと思います。審査委員会では、応募者の皆さん

と強い絆で結ばれた「まち」や、そこに住む人々が描かれた作品をみて、被災地の傷ついた「まち」へ思いを馳せつつも、どこか心温まる中で審査を行わせていただきました。

埼玉住み心地の良いまち大賞の応募件数も着実に増えてきています。埼玉県の良さを多くの方々知っていただくという趣旨に賛同してくださる方が増えていることは、何よりうれしい次第です。ご応募いただいた方々をはじめ、趣旨に賛同いただき、後押ししていただいた教育関係者の方々やご家族、さらに協賛いただいた企業様をはじめ、この賞を支えていただいた多くの方々へ深く感謝申し上げます。

引き続き皆様のご理解・ご協力のもと、今後ともさらに多くのご応募をいただけますようお願い申し上げます。

審査委員長講評

埼玉新聞社取締役会長 丸山 晃

まず、平成24年3月11日に発生した東日本大震災で亡くなられた方々、ご遺族の方々、被災された方々に謹んでお見舞いを申し上げます。この震災は、多くの人々の命を奪うだけでなく、私たちの生きる礎である「まち」に大きな傷跡を残しました。

住みなれた「まち」を奪われた被災者の方々を思うと、今も心が痛みます。そのような中、埼玉720万県民は、被災地を思い、様々な支援の手を差し伸べています。これからも、被災地の「まち」の再生のため、私たち一人ひとりができる支援をしていきましょう。

さて、「第7回埼玉住み心地の良いまち大賞」は、応募作品807点となり、昨年に比べ応募数が大きく増えただけでなく、作品のレベルも一層上がっているという印象を受けました。

その中で、埼玉県知事賞の栄誉に輝いたのは、大島桃子さん(小学5年生)の「浦和区調自治協会～小学生が活躍できる、住み心地の良いまち～」、協議会会長賞に選ばれたのは、山下優加さん(中学2年生)の「自然あふれる北本市」です。

大島桃子さんの作品は、様々なまちの行事を通じて、地域の方々が町ぐるみで子どもたちをバックアップしてくれている、そんな「まち」への感謝を描いた作品です。私は、住民の暖かさを感じさせる行事の風景とともに、手作りの立体的な地図を用いて表現した独創的な作風を評価しました。

山下優加さんの作品は、北本市の良さを盛りだくさんに描いています。山下さんは、北本市に引っ越してきたと

のこと。新しい自分の「まち」で発掘・発見した魅力を余すことなく描いた作品からは、清々しい郷土愛を感じます。

また、審査委員長賞に選ばれたのは、青山弥生さん(中学2年生)の「中山道の歴史」で、与野駅から大宮駅の間にある地蔵や史跡、神社を描いたものです。この作品テーマに決めたのは、このまちに長く住んでいる祖父と祖母から、まちの歴史を教えてもらったことがきっかけとのこと。青山さんは、昔のまちを聞き、心躍らせ今のまちを歩き、未来のまちに思いを馳せて、この作品を描いたことでしょう。

この3作品に共通するのは、思わず、次の休日にこれらの作品をガイドブックにして、描かれた「まち」を探検してみようかと思わせるような、不思議な魅力があるという点です。

もし、皆さんも同じような衝動に駆られたら、是非足を延ばしてみてください。そこには、作品に描かれた素晴らしい「まち」のほか、作品では語られていない新たな発見が待っているかもしれません。

平成17年の第1回目から今年までに、皆さんから寄せられた「よいまち」は、2914点を数えます。これは、埼玉がいかに魅力あふれるところであることを証明するものであると同時に、ご応募いただいた方々をはじめ、小学校、中学校の関係者の皆様や親御様、協賛企業の皆様のご支援・ご協力の大きさでもあります。

関係者の皆様には、深く感謝を申し上げますとともに、これからもご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

埼玉住み心地の良いまち大賞について

「埼玉住み心地の良いまち大賞」は、埼玉県内のまちをより良くする活動の推進に寄与するため、埼玉県内に実際にある住み心地の良いまち・暮らし良いまちを様々な視点から推薦・PRしていただく作品を募集・表彰するものです。

受賞作品は、「埼玉住み心地の良いまち」として展示会などで紹介し、身近な「まち」について多くの方々に考えていただくきっかけを提供したいと考えています。

第7回埼玉住み心地の良いまち大賞 委員名簿

審査委員長	(株)埼玉新聞社 取締役会長 丸山 晃	
特別顧問	埼玉県立近代美術館専門員 伊豆井 秀一	
審査委員	ポラス(株) 北澤 芳彦	積水ハウス(株) 張替 真一
	旭化成ホームズ(株) 井上 淳	大和ハウス工業(株) 楠見 和紀
	(株)黒須建設 伊藤 禎	東京ガス(株) 茂木 優
	建設埼玉 池口 涼子	(株)東設 奈良 正光
	(株)小泉北関東 山本 富雄	パナホーム(株) 久田 恵
	埼玉県中小建築工事業協会 猪狩 茂男	ポラテック(株) 小見 豊
	(社)埼玉県電業協会 荒川 清江	(株)丸嘉建設 高橋 秀嘉
	埼玉土建一般労働組合 増田 和久	(株)門間工務店 影山 春男
	住宅品質保証(株) 柳沢 浩	r.m.s.神田屋 神田 正範



〈展示会〉



〈表彰式〉



〈展示会〉

〈後援〉 埼玉県 埼玉県教育委員会

〈協賛〉



キダテ設計事務所



一般財団法人
さいたま住宅検査センター



株式会社 門間工務店

